



ベトナムの祝い事

北陸銀行 国際部
ホーチミン駐在員事務所
グエン・ゴク・ビン・アン

1. 日取りについて

ベトナムでは通常、祝い事の開催日は主催者の年齢(干支)に合わせて選ばれます。また基本的に2日、4日、6日、8日、10日…というように偶数日が奇数日より縁起がよいとされているほか、旧暦の3日、7日、13日、18日、22日、27日(※タムヌオンの日)は避ける傾向があります。ベトナムのカレンダーには旧暦が併記されていますので誰でも旧暦日を知ることができます。

※タムヌオンの日…大国の破滅につながったとされる3人の美女にまつわる日

2. お供え物

一般的に、祝い事で準備する花は、「幸福、喜び」を象徴する黄色の菊と「幸運、商売繁盛」を象徴するガーベラの2種類になります。

また、お花のほかに準備するものとして「五果盆」と「三種類の食べ物」があります。これらのお供え物はベトナムの旧正月(テト)の時期にもよく見ることができます。

(1) 「五果盆」とは

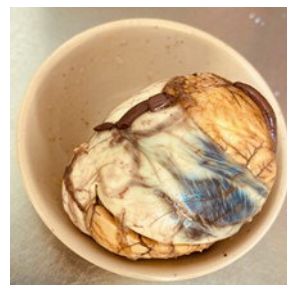
5種類以上の色とりどりの果物を盛り付けたお供え物です。ベトナムは南北に長い国なので、五果盆の中身については北部(ハノイ近隣)と南部(ホーチミン近隣)で異なります。

北部の五果盆	バナナ、林檎、グレープフルーツ、オレンジ、柿、梨、ザクロ、桃など
南部の五果盆	スイカ、パパイヤ、パイナップル、ココナッツ、マンゴー、ブドウなど

(2) 「三種類の食べ物」とは

「天・地・水」を象徴する3つの食べ物がセットになった開運を願うお供え物のことです。3種類の食べ物を1つのお皿に盛り付けます。

「天」を象徴する食べ物	ゆで卵(または※ホビロン)
「地」を象徴する食べ物	豚肉
「水」を象徴する食べ物	蟹(または海老)



【ホビロン】

※ホビロン…孵化直前のアヒルの卵を茹でたもの

3. イベントの内容

ベトナムの祝い事では、日本とは異なる演出があります。いくつかの例をあげますと、入口で獅子舞が出席者をお迎えすることや、テープカットの際に爆竹やシャボン玉を使いイベントを盛り上げること、終盤には出席者参加型のカラオケ大会が始まることなどです。そして一通りイベントが終わると自由解散となり、出席者は各自のタイミングで会場を後にします。

機会があれば皆さまもベトナムで祝い事のイベントに参加してみてください。きっとたくさんの面白い発見があると思います。



【ベトナム現地法人工場竣工式にて】

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容については利用者の判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

長城メール

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp